

平成 25 年度 事 業 計 画 書

平成 25 年度 正味財産増減予算書

公益財団法人 ちとせ環境と緑の財団

# 目 次

I	平成 25 年度	事業計画書	・・・	1
II	平成 25 年度	正味財産増減予算書	・・・	7
III	平成 25 年度	正味財産増減予算書内訳	・・・	9
IV	平成 25 年度	資金計画書	・・・	11

## 平成25年度 事業計画書

財団法人ちとせ環境と緑の財団は、平成23年4月に合併をして2年間が経過しましたが、公衆衛生の向上と地球環境保全や自然環境の保護に寄与するため廃棄物の減量及び再資源化に関する事業、及び緑に対する愛護思想の普及・啓発や水と緑のふれあいを深める都市緑化振興事業を推進してきました。

ごみの再資源化と減量化について、昭和56年度から始まった集団資源回収事業は町内会等が収集し、財団が資源物として回収を行い資源物の売上金を町内会等に還元する方式で行っていましたが、平成24年10月から市民団体等と回収業者が直接契約をし、資源物の回収量に応じて奨励金を交付する方式に移行をしました。今後も、より多くの市民団体に参加してもらうために、さらなる再資源化を推進するための啓発に努めていきます。

また、都市緑化振興事業については、さらなる緑化を推進するため、市民が身近な緑と水辺環境を保全する意識高揚につなげるための啓発、緑化や花壇づくりにより潤いと安らぎのある都市景観の創造や、草花や自然に親しみ・ふれあう機会と場を提供していくため、各種行事や事業を実施するとともに、メニューの見直しを図り、多くの市民が参加しやすく緑化思想の高揚につながる事業の推進を図っていきます。

さらに当財団としては、より公益性の高い事業を実施し、平成25年度に公益財団法人への移行を予定しています。

### 1 廃棄物の再資源化に係る調査・啓発普及事業

#### (1) クリーンアップ推進員の配置

集団資源回収及び再利用等の推進を図るため、地域におけるリーダーとして各町内会から1名以上のクリーンアップ推進員を財団が委嘱し、資源物の分別方法や再資源化に向けた啓発・実践活動の取り組みを強化するとともに、他市の廃棄物処理施設や再生事業者施設等の資源化状況などの調査を行い、推進員のごみの減量化・再資源化に向けてさらなる知識の向上を図る。

(クリーンアップ推進員：120名委嘱)

#### (2) 再資源化啓発パンフレット等の発行

##### ① 資源回収啓発パンフレットの発行

資源物の適正な分別・排出方法や、リデュース(廃棄物の発生抑制)・リユース(再利用)・リサイクル(再生利用)の3R活動を推進するため、市内の全世帯に「資源回収啓発パンフレット」を発行する。

##### ② クリーンアップだよりの発行

地域において集団資源回収の啓発活動を行っているクリーンアップ推進員を通じて、町内会等への再資源化事業に対する情報発信と広報のため「クリーンアップだより」を発行する。

(年2回発行 A3版カラー印刷 各150枚)

### (3) リサイクルフェスティバルの開催（第32回）

分別収集されたごみを市から提供を受け、簡易補修で再使用可能なものをリサイクルフェスティバルにおいて市民に安価で提供し、物を大切に使用する市民の意識を高め、ごみの減量化とリユース（再使用）に向けた啓発を行う。

実施時期：8月上旬

実施場所：グリーンベルト「おまつり広場」、「つどいの広場」

実施内容：再生自転車の無料提供、リサイクル品等の安価提供、資源物分別排出方法等の啓発

（来場者見込数：約5,500人）

## 2 資源回収推進事業

### (1) 集団資源回収の推進

町内会や市民団体など、財団に登録した市民協力団体が集団回収した資源物を、財団に登録している回収事業者が回収を行い、回収資源物の量に応じて財団が奨励金を交付し、さらなる資源の有効活用とごみの減量化を図り、循環型社会の構築に努める。

（資源回収計画数量：別表）

（登録団体予定数：140団体）

### (2) 資源物拠点回収の実施

市民の再資源化に対する意識を高めるため、コミュニティセンター等の拠点に集められた古衣料と割り箸を財団が回収し、古衣料はウエスの原料として繊維リサイクル会社に、また割り箸は紙製品の原料として製紙会社にそれぞれ無償で出荷し、ごみの減量化と再資源化に向けた啓発に努める。

（古衣料回収：目標数量3,000kg/年、15カ所で回収）

（割り箸回収：目標数量3,000kg/年）

別表

## 資源回収計画数量

(単位：トン)

資源物		平成25年度 (回収計画数量)	平成24年度 (回収実績見込)	前年度比較
古紙類	新聞誌	2,050.0	1,840.0	1.11
	雑誌	530.0	459.0	1.15
	段ボール	1,050.0	936.0	1.12
	計	3,630.0	3,235.0	1.12
	生きびん	15.0	28.0	0.54
金属類	空き缶	230.0	207.0	1.11
	鉄くず	7.0	6.0	1.17
	計	237.0	213.0	1.11
	紙パック	29.0	24.0	1.21
	古衣料	3.0	4.0	0.75
	割り箸	3.0	3.0	1.00
	プラスチックケース	0.5	0.5	1.00
	合計	3,917.5	3,507.5	1.12

※ 平成25年度の回収計画数量は、過去3カ年（22年度～24年度の8月まで）の回収実績を参考に奨励金方式による登録団体数や回収方法・品目などをもとに算出した数量である。

### 3 都市緑化振興事業

都市緑化振興事業として、関係機関や団体などの理解と協力を得て実施する花いっぱいコンクールをはじめ、ちとせ花めぐり見学会、園芸教室、緑の相談、花と緑の講演会などを実施し、潤いのある花と緑のまちづくりの推進に努めます。

また、機関誌「花水木」やパンフレットの作成、ホームページや花と緑のフェスタなどを通じて、多くの市民に情報提供を行うとともに、緑化推進の意識啓発を図っていきます。

#### (1) 花と緑のフェスタの開催

市民による地域の緑化活動を促すため、春の庭作りの時期に併せて花苗や樹木を販売する「第48回花と緑のフェスタ」を開催する。

(来場者見込数：約6,000名)

#### (2) コンテスト・コンクールの実施

##### ① 第26回花いっぱいコンクール

花と緑に囲まれたまちづくりを推進するため、市内の町内会や学校、事業所など参加登録した団体に花苗を配布し、各団体が手がけた花壇の審査を行い優秀な花壇を表彰する。

(参加登録見込数：約200団体・個人)

##### ② 第21回水と緑の絵コンクール

水と緑の大切さや自然環境の保全の意識高揚を図るため、市内の小学校4年から6年生を対象に、花や緑・水を題材とした絵画を募集し、優秀な作品を表彰する。

##### ③ 第8回花と緑いっぱい写真コンテスト

花と緑を育てる心の醸成と緑化意識の高揚を図るため、市民を対象に身近な花や緑、市内の花のある風景を題材とした写真を募集し、優秀な作品を表彰する。

#### (3) 緑の相談

市民を対象に、花木や樹木等の基本的な生育知識の向上を図るため、花と緑のフェスタ期間中、及び4月から10月までの毎週水曜日を「緑の相談日」として専門員を配置し、市民からの相談を受ける。

#### (4) 園芸教室・講演会の開催

##### ① 園芸教室

市民を対象に、花木や果樹等の管理技術の知識を高めるため季節に応じた楽しみ方や手入れ方法などについて学ぶための教室を開催する。

(開催予定回数：年4回)

##### ② 第18回寄せ植え講習会

市民を対象に、ガーデニングの基礎となる寄せ植え技術を学ぶため、花と緑のフェスタ期間中に寄せ植え講習会を開催する。

##### ③ 第17回花と緑の講演会

花と緑を主体とした庭作りなどに興味を持ち、楽しんでもらうため、市民を対象に、外部講師による花木の生育方法や庭作りのデザイン等を学ぶための講演会を開催する。  
(開催予定回数：年1回)

(5) 見学会・観察会の開催

① ちとせ花めぐり見学会

花いっぱいコンクールで上位に入賞した花壇や、公募により登録しているガーデニングを見学し、庭作りの楽しさと華やかさを体験してもらうため、市民を対象にした見学会を開催する。

(開催予定回数：年3回)

② 自然とのふれあい教室

青葉公園(総合公園)を散策しながら、野草花などの知識を深めるとともに自然の大切さを啓発するため市民を対象とした、自然とのふれあい教室を開催する。

(開催予定回数：年1回)

(6) 樹木等の提供

① 第35回メモリアルツリープレゼント

住宅地の緑化を推進するとともに、緑の愛護精神の啓発を図るため、出生・入学・結婚・自宅新築や還暦の慶事にあたる市民を対象に、樹木の苗木をメモリアルツリーとしてプレゼントをする。

② 植樹会

樹木に対する関心を高め、地域の緑化と愛護精神を啓発するため、植樹を希望する町内会や市民団体に樹木の苗木を無償で提供する。

③ 樹木名板取付会

市内の学校や町内会を対象に間伐材を加工した名板を提供し、市民が自ら樹木名を記入・取付けを行うことにより樹木に関する知識と自然への愛護精神の高揚を図るために、名板取付会を実施する。

④ フラワーポット貸出事業

身近に花と緑を増やし、潤いと安らぎのある街並みを創るために、事業者や団体に無償でフラワーポットを貸し出す。

(7) 樹木等の再利用の情報提供

市民を対象に転居や増改築で不要となった樹木等の情報を財団が収集し、「広報ちとせ」を活用して市民に緑づくりの情報提供を行い、樹木等の有効な活用を図る。

(8) 広報・啓発

① 機関誌「花水木」の発行

市民などに緑化思想の普及や高揚を図り緑化事業への参加を促すため、当財団の機関誌である「花水木」で、各種行事等の開催情報や各種コンクールの入賞作品を紹介する。

(年1回3,000部発行予定)

② ポスター・カレンダーの発行

水と緑の絵コンクールの入賞作品を紹介する緑化啓発ポスターやカレンダーを作成し、当財団が実施した各種事業の紹介を行う。

(年1回発行：ポスター250枚予定)

(年1回発行：カレンダー600枚予定)

③ ホームページによる啓発

財団のホームページを活用して各種行事の開催案内などの情報発信や各種コンクールの入賞作品を紹介する。

④ 各種コンクール入賞作品の展示

各種コンクールで入賞した、花いっぱいコンクールや水と緑の絵コンクールの写真、花と緑いっぱい写真コンテストの作品を公共施設に展示し、広く市民に楽しんでもらうとともに緑化意識の向上につなげていく。

⑤ 緑化リーダー研修

当市の緑化事業に貢献している個人または団体の代表者を対象として、緑化に関する高度な知識と技術の取得を図るための研修を実施し、緑化リーダーとして地域で活動してもらうための指導立場の人材を育成する。

(開催予定回数：年1回)



# 平成25年度 正味財産増減予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	149			
基本財産受取利息	149			
② 特定資産運用益	722			
特定資産受取利息	722			
③ 受取補助金等	85,643			
再資源化事業補助金	54,425			
緑化振興事業補助金	31,218			
④ 雑収益	31			
受取利息	1			
雑収益	30			
経常収益計	86,545			
(2) 経常費用				
① 事業費	73,460			
役員報酬	2,605			
給料	20,850			
諸手当	6,671			
臨時雇賃金	1,245			
法定福利費	5,326			
福利厚生費	67			
賞与引当金繰入	1,251			
退職給付費用	607			
旅費交通費	153			
通信運搬費	700			
消耗品費	1,844			
修繕費	280			
印刷製本費	1,376			
燃料費	547			
光熱水料費	334			
賃借料	1,324			
保険料	693			
広告料	53			
諸謝金	820			
会議費	116			
支払報酬	447			
租税公課	92			
支払負担金	56			
原材料費	8,619			
支払助成金	16,048			
委託費	862			
支払手数料	423			
減価償却費	51			

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
② 管理費	13,085			
役員報酬	2,233			
給料	4,615			
諸手当	1,084			
臨時雇賃金	574			
法定福利費	1,249			
福利厚生費	17			
賞与引当金繰入	308			
退職給付費用	111			
旅費交通費	59			
通信運搬費	222			
消耗品費	323			
修繕費	60			
印刷製本費	159			
燃料費	43			
光熱水料費	213			
賃借料	426			
渉外費	78			
保険料	52			
広告料	11			
租税公課	100			
支払負担金	173			
委託費	290			
支払手数料	661			
減価償却費	24			
経常費用計	86,545			
当期経常増減額	0			
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0			
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0			
当期経常外増減額	0			
当期一般正味財産増減額	0			
一般正味財産期首残高	15,534			
一般正味財産期末残高	15,534			
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	101			
受取寄付金	101			
当期指定正味財産増減額	101			
指定正味財産期首残高	185,957			
指定正味財産期末残高	186,058			
III 正味財産期末残高	201,592			

※正味財産増減予算書適用初年度のため、前年度予算額と増減額について記載事項はありません。

平成25年度 正味財産増減予算書内訳

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	廃棄物の再資源化推進事業	都市緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	20	100	120	29	149
基本財産受取利息	20	100	120	29	149
② 特定資産運用益	1	720	721	1	722
特定資産受取利息	1	720	721	1	722
③ 受取補助金等	41,371	31,218	72,589	13,054	85,643
再資源化事業補助金	41,371	0	41,371	13,054	54,425
緑化振興事業補助金	0	31,218	31,218	0	31,218
④ 雑収益	30	0	30	1	31
受取利息	0	0	0	1	1
雑収益	30	0	30	0	30
経常収益計	41,422	32,038	73,460	13,085	86,545
(2) 経常費用					
① 事業費	41,422	32,038	73,460	0	73,460
役員報酬	1,489	1,116	2,605		2,605
給料	10,905	9,945	20,850		20,850
諸手当	3,359	3,312	6,671		6,671
臨時雇賃金	773	472	1,245		1,245
法定福利費	2,785	2,541	5,326		5,326
福利厚生費	34	33	67		67
賞与引当金繰入	661	590	1,251		1,251
退職給付費用	447	160	607		607
旅費交通費	35	118	153		153
通信運搬費	355	345	700		700
消耗品費	800	1,044	1,844		1,844
修繕費	250	30	280		280
印刷製本費	387	989	1,376		1,376
燃料費	457	90	547		547
光熱水料費	178	156	334		334
賃借料	691	633	1,324		1,324
保険料	543	150	693		693
広告料	37	16	53		53
諸謝金	820	0	820		820
会議費	51	65	116		116
支払報酬	0	447	447		447
租税公課	92	0	92		92
支払負担金	0	56	56		56
原材料費	0	8,619	8,619		8,619
支払助成金	15,648	400	16,048		16,048
委託費	216	646	862		862
支払手数料	382	41	423		423
減価償却費	27	24	51		51

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	廃棄物の再資源化推進事業	都市緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
② 管理費	0	0	0	13,085	13,085
役員報酬				2,233	2,233
給料				4,615	4,615
諸手当				1,084	1,084
臨時雇賃金				574	574
法定福利費				1,249	1,249
福利厚生費				17	17
賞与引当金繰入				308	308
退職給付費用				111	111
旅費交通費				59	59
通信運搬費				222	222
消耗品費				323	323
修繕費				60	60
印刷製本費				159	159
燃料費				43	43
光熱水料費				213	213
賃借料				426	426
渉外費				78	78
保険料				52	52
広告料				11	11
租税公課				100	100
支払負担金				173	173
委託費				290	290
支払手数料				661	661
減価償却費				24	24
経常費用計	41,422	32,038	73,460	13,085	86,545
当期経常増減額	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	3,680	7,255	10,935	4,599	15,534
一般正味財産期末残高	3,680	7,255	10,935	4,599	15,534
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	0	101	101	0	101
受取寄付金	0	101	101	0	101
当期指定正味財産増減額	0	101	101	0	101
指定正味財産期首残高	4,000	175,957	179,957	6,000	185,957
指定正味財産期末残高	4,000	176,058	180,058	6,000	186,058
III 正味財産期末残高	7,680	183,313	190,993	10,599	201,592

# 平成 25 年度 資 金 計 画 書

(単位:千円)

受 入 資 金		支 払 資 金	
区 分	受入予定金額	区 分	支払予定金額
基本財産利息収入	149	資源化推進事業費支出	37,870
特定資産利息収入	722	緑化振興事業費支出	32,739
地方公共団体補助金収入	85,643	管 理 費 支 出	12,557
運用財産利息収入	1	退職給付引当資産 取 得 支 出	718
雑 収 入	30	水と緑のふれあい基金 取 得 支 出	101
退職給付引当 取 崩 収 入	1,838	前 期 未 払 金	4,657
寄 付 金 収 入	101	預 り 金	466
前 期 未 収 金	0		
預 り 金	466		
前期繰越収支差額	158		
合 計	89,108	合 計	89,108
		差 引	0

資金調達及び設備投資の見込みについて  
(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資（除去または売却を含む）の予定はありません。

以 上

## 平成25年度当初基本財産について

### (1) 公益財団法人ちとせ環境と緑の財団の当初基本財産について

基本財産（指定正味財産期首残高）を金3千万円とする。

以 上